

寛延三年

『惣与力人数・知行高并明知・役付・歳付等之帳』と

幕末の『野町与力町図』

横山 方子

石川郷土史学会々員

『金沢大学文化財学研究 9』（金沢大学埋蔵文化財調査センター 2007）により、金沢大学教育学部名誉教授（現金沢学院大学教授）江森一郎氏と、前田土佐守家資料館学芸員竹松幸香氏が、加賀藩幕末の与力中村豫卿の書いた日記『起止録』の研究をしておられ、今後も継続してゆかれることを知った。

豫卿が実際に記したものは天保十三年(1842)から明治十七年(1884)に及ぶというが二氏はまず安政二年(1855)の分から取りかかり始められた。

与力については筆者も興味あるところなので今後が楽しみであるとともに、その頃より凡そ百年程前の寛延三年(1750)の与力の名簿とでも言おうか「惣与力人数・知行高并明知・役付・歳付等之帳」（金沢市立玉川図書館近世史料館所蔵）をそのまま翻刻した。

本文中、職業の中に卑称があるが歴史的用語として原本に従った。差別を容認するものではない。

また、例えば「裁許」という字が部分によって「才許」となっているが、いずれも原本の通りにした。

この一覧表を見ていると、停年のなかった当時は健康である限り年を重ねても仕事をしているし、一方長く病んでいる者にも知行を与えていることに気が付く。一般の藩士と同様だ。親が没したとき十五歳以下で、まだ一人前になっていない者にも規定通りに三分の一の知行が給された。

また、その時だけにしかない役職もあり、前号においての『起止録』解説1中「与力の仕事内容」と比較するとき、時代の推移が感じられるのである。

人物名については江森氏の「登場人物一覧」と竹松氏の「校註」を参照しつつ、彼らの数代前の先祖ではないかと思われる人名を探ることができる。個人名や役職にところどころルビなど入れたことをお許しいただきたい。

なお、前号では元治元年(1864)の小立野与力町町内図（寺尾太郎兵衛作図）が掲載されているので、この号では同じく寺尾太郎兵衛作図（いずれも中野喜美氏所蔵）の野町与力町の細図（元治元年九月のものと同慶応四年＝明治元年のもの）を載せた。

寛延三年の名簿とは当然のことながら一致しないが、およその見当がつけば有難い。

寛延三年

惣与力人数・知行高并明知・役付・歳付等之帳

前田土佐守与力

一、百石 年寄中留書(とめがき) 六拾五歳 山本甚五兵衛

一、百五拾石 寺社方破損修理裁許当分加人 四拾六歳 伴 番右衛門

一、百石 非人小屋裁許加人 四拾九歳 土谷 甚十郎

一、百石 寺社方取次定役并明知代官兼役(あまぢ) 五拾三歳 池田 七兵衛

一、百五拾石 江戸火消御道具裁許定役 五拾五歳 桜井与三兵衛

一、百石 三拾八歳 平田半左衛門

一、三百石 知行高 〆千石 明知

前田对馬守与力

一、三百石 自分仕(じぶんつかえ) 七拾歳 寺岡 久大夫

一、三百五拾石 同断 六拾九歳 松原 権大夫

一、貳百五拾石 同断 五拾貳歳 矢田瀬左衛門

一、貳百石 同断 三拾八歳 野崎十左衛門

一、貳百五拾石 同断 四拾七歳 岸弥市右衛門

一、貳百石 同断 六拾六歳 才所 小平次

一、貳百石 同断 七拾四歳 瀬尾仁右衛門

一、百五拾石 同断 五拾三歳 伊東 喜兵衛

一、千石 同断 四拾貳歳 渡部新右衛門

知行高 〆三千百石 明知

奥村丹後守与力

一、百五拾石 自分仕 四拾五歳 岡嶋藤左衛門

一、百五拾石 同断 五拾貳歳 牧野三右衛門

一、百五拾石 同断 四拾五歳 坂井元右衛門

一、千五拾石 知行高 〆千五百石 明知

村井主膳与力

- 一、貳百石 自分仕 貳拾五歳 村井 平兵衛
- 一、貳百五拾石 同断 三拾歳 滝波 才兵衛
- 一、三百石 同断 六拾歳 竹下 判兵衛
- 一、三百六拾石 同断 四拾老歳 松沢 庄大夫

長九郎左衛門与力

- 一、五百石 自分仕 四拾貳歳 長 八郎大夫
- 一、四百石 自分仕 三拾四歳 加藤吉左衛門
- 一、貳百五拾石 同断 貳拾五歳 山田七郎大夫
- 一、八百五拾石 同断

明知

横山求馬与力

- 一、百五拾石 鉄炮改所留書 七拾三歳 杉 吟左衛門
- 一、百五拾石 寺社方破損修理才許当分加人 四拾六歳 午野彦左衛門
- 一、百三拾石 五拾七歳 那古屋津左衛門
- 一、百三拾石 四拾三歳 伴 左大夫
- 一、百貳拾石 四拾九歳 斎藤 孫大夫
- 一、百貳拾石 四拾老歳 青地 小伝次
- 一、百石 会所銀貸付并取立御用当分加人
- 一、貳百貳拾石 明知
- 一、三千貳百貳拾石 明知

奥村左京与力

- 一、百石 御城附御用定役 七拾貳歳 渡部五右衛門
- 一、百石 御貸銀并統銀裁許兼役 四拾八歳 奥村覚左衛門
- 一、百石 御台所御用加人 四拾四歳 冲津六郎右衛門
- 一、百石 五拾四歳 加藤甚五大夫
- 一、百石 四拾歳 水野久左衛門
- 一、百石 三拾老歳 吉江丹右衛門
- 一、千四百石 明知
- 一、千四百石 知行高 貳千石

大音喜六郎与力(おとぎ)

一、百石
一、貳百石
知行高 〆三百石

明知

六拾六歳

蔭山藤右衛門

今枝内記与力

一、百五拾石
一、貳百石
一、百五拾石
一、百五拾石

年寄中留書

五拾六歳
坂田 伝兵衛
三拾歳
植松 平八郎
三拾三歳
榊原平右衛門
貳拾五歳
矢部 八丞
六拾貳歳

一、貳百石

御貸銀并除知縮方御用(よけちしまりかた)

佐藤 源兵衛

一、百五拾石

三拾九歳

〇山吉郎大夫

一、百石

貳拾九歳
沢根 善進

一、貳千四百石
知行高 〆三千五百石

明知

寛延四年四月病死

本多ずしよ図書与力

病死

六拾四歳

一、百石

公事場附御用定役(くしよ)

三田村 新八

一、百石

勢佐殿於御居宅買手役(せいのみすけ、六代藩主と側室真如院の子、この時幽閉中)

五拾壹歳
原佐五右衛門

一、百石

非人小屋裁許加人

七拾九歳
桜井 左大夫

一、百石

拾六歳
井村瀬左衛門

一、百石

寺社方破損修理裁許当分加人

三拾壹歳
三井 少兵衛

一、百石

御召米裁許

五拾歳
宮城宇左衛門

一、百石

三拾八歳
沢崎 次大夫

一、貳千三百石
知行高 〆三千石

明知

青山将監与力(しやうげん)

一、貳百石

御城附御用加人

四拾貳歳

二宮 源次郎

一、百七拾石

六拾貳歳
福岡甚右衛門

一、百四拾石

宗門改方留書

五拾貳歳
宮崎 弥兵衛

一、百五拾石

貳拾五歳
早崎 作助

一、貳百石

六拾四歳
福岡九郎大夫

一、千六百四拾石
知行高 〆貳千五百石

明知

横山藏人くろやんど与力

一、百五拾石

四拾五歳

一、百五拾石

田中順左衛門
式拾七歳

一、内式拾石 役料知

倉知藤右衛門

一、百三拾石

四拾九歳

御旅道具裁許当分加人

高橋権左衛門
三拾三歳

一、百石

川崎 喜兵衛

一、千石

同心知
同心知

一、千四百七拾石
知行高 〆三千石

津田玄蕃ゆんぱ与力

一、百石

非人小屋裁許加人

六拾八歳

一、百石

御作事所鉄道具裁許

嶋田 団七
七拾三歳

一、百石

御荷物 認 裁許
(したため)

中山 治内
五拾老歳

一、百石

年寄中留書

坂井兵右衛門
四拾歳

一、千五百石
知行高 〆千五百石

明知

千田源左衛門

(別紙)

寛延四辛未七月十日病死
寛延四辛未七月廿六日病死
□ 七月十九日病死

前田多宫たみや与力

一、百石

御貸銀并統銀裁許兼役

五拾四歳

一、百石

道橋破損修理裁許当分加人

多田万右衛門
四拾歳

一、七拾石
知行高 〆千石

江戸御下屋敷詰定役
明知

不破嘉三右衛門
三拾七歳

寺西 紋大夫

前田万之助与力

一、百石

江戸火消御道具裁許定役

五拾六歳

一、百石

御木藏御用当分加人
(まくら)

神戸貞右衛門
七拾七歳

姉崎 弥平次

一、百石

犀川々 除裁許
(かわよけ)

三拾八歳

不破 清大夫

一、千七百石
知行高 〆貳千石

明知

成瀬内藏助与力 (くらのすけ)

一、三百石 無組附御普請役下裁許

四拾三歳 武 八郎大夫

一、貳百石

貳拾歳 金丸 左内

一、百五拾石 江戸御武具裁許定役

五拾四歳 武源五左衛門

一、百五拾石

貳拾歳 溝江八左衛門

一、七百石 知行高 〆千五百石

明知

前田兵部与力 (ひょうぶ)

一、百石

御台所附御用

四拾九歳 山本数右衛門

一、九百石

知行高 〆千石

明知

前田主鈴与力

一、百五拾石

出銀所下裁許当分加人

四拾八歳 小川 知大夫

一、百五拾石

年寄中留書

四拾九歳 浅尾弥三大夫

一、百五拾石

当国盜賊改方定役

四拾七歳 奥田孫左衛門

一、五百五拾石

知行高 〆千石

明知

前田式部与力

(貼り紙)

寛延四辛未被召抱
百石 三ノ一 鈴木弥大夫

一、百三拾石

御城附御用定役

五拾五歳 山本 武大夫

一、百貳拾石

御作事所鉄道具裁許当分加人

六拾歳 斎藤源五右衛門

一、五百五拾石

知行高 〆八百石

明知

前田主殿助与力 (どのものすけ)

一、百石

寺社方取次定役并明知代官兼役

六拾壹歳 近藤 右内

一、百石

三百五拾石

明知

五拾七歳 中村藤右衛門

一、三百五拾石

知行高 〆五百五拾石

多賀宇兵衛与力

一、百七拾石

同心足輕裁許

三拾五歳

一、六百石

内式拾石 役料知

玉川 豊大夫

一、千貳百三拾石

同心知

知行高 〆貳千石

明知

伴八矢与力(ほん はちや)

一、百五十拾石 公事場附御用定役

三拾九歳

一、百五十拾石

三拾三歳

岩原五右衛門

一、百石

七拾壹歳

三嶋 伊大夫

一、百石
一、千石

三拾壹歳

山村忠左衛門

知行高 〆千五百石

明知

不破彦三与力

四拾貳歳

不破安左衛門

一、百五十拾石
一、貳百石

長病

明知

知行高 〆三百五十拾石

深美治部与力(じぶ)

一、百五十拾石

江戸御武具裁許定役

五拾九歳

鈴木辰右衛門

一、百五十拾石
一、貳百石

浅野川々除裁許当分加人

明知

四拾八歳

毛利友右衛門

知行高 〆五百石

篠原縫殿与力(ぬい)

貳拾九歳

安武治左衛門(あんの)

一、百五十拾石

七拾歳

長屋 勘三郎

一、百三十拾石

長病

五拾四歳

生山権右衛門

一、百三十拾石

公事場附御用定役

五拾七歳

竹中千五右衛門

一、百貳拾石
一、七百七拾石

御荷物認裁許

明知

知行高 〆千三百石

三田村左京与力

三拾七歳

武田清右衛門

一、百三十拾石

七拾五歳

水野 弥兵衛

一、百石

四拾貳歳

馬場 伝兵衛

四拾貳歳

一、百石
一、六百七拾石

寺社方破損修理才許当分加人

明知

知行高 〆千石

竹田兵部与力

西十一月十一日病死

四拾貳歳

馬淵与三左衛門

一、百五十拾石
一、三百八拾石

明知

知行高 〆五百三十拾石

松平 玄蕃与力 (伊んぼ)

一、百五十拾石 寺社奉行支配方取次役加人

三拾六歳 村井 左内

五拾三歳

井口 (いのくち) 平内

一、百五十拾石 公事場附御用定役

一、七百石 知行高 〆千石 明知

品川 主殿与力 (どのも)

五拾三歳

小嶋 九右衛門

一、貳百五十拾石 寺社方破損修理才許当分加人

一、四百五十拾石 知行高 〆七百石 明知

小幡 図書与力 (ずしよ)

四拾九歳

堀 源右衛門

一、百三十拾石

一、百貳拾石 御鉄炮御入用裁許定役

五拾七歳

村井 彦大夫

一、百貳拾石 御木藏御用定役

四拾壹歳

佐々木園右衛門

一、百五十拾石 江戸御下屋敷詰定役

五拾七歳

齋田七郎左衛門

一、八百八拾石 知行高 〆千五百石 明知

貳拾七歳

角尾 金大夫

生駒内膳与力

六拾七歳

吉田 定丞

一、百五十拾石 御作事所荒物裁許 (あらもの)

一、三百五十拾石 知行高 〆五百石 明知

横山 木工与力 (もく)

貳拾四歳

猪俣 平蔵

一、百石 寺社奉行支配方取次役加人

一、貳百石 知行高 〆三百石 明知

永原平兵衛与力

七拾三歳 新右衛門

沢崎治右衛門

一、百石 無組附御普請役下裁許

一、貳百石 知行高 〆三百石 明知

伊藤主馬与力(しゅめ)

一、百石
一、貳百石
知行高 〆三百石
江戸火消御道具裁許定役
明知

五拾五歳

中村源右衛門

岡嶋市正与力(いちのかみ)

一、百石
一、貳百石
知行高 〆三百石
御台所御用加人
明知

五拾七歳

西川忠左衛門

富田織部与力藏人与力

一、百石
一、百石
江戸御武具裁許定役
公事場附御用定役

六拾歳

関源進

一、百石
一、七百石
知行高 〆千石
明知

六拾六歳

嶋田宅右衛門

津田木工与力(もく)

一、百貳拾石
一、八拾石
一、八百石
知行高 〆千石
宗門改方留書
明知

四拾五歳

牧喜三右衛門

四拾五歳

齋木新兵衛

織田右近与力

一、百五拾石
一、三百五拾石
知行高 〆五百石
明知

六拾五歳

渡辺孫左衛門

永原将監与力(しょうげん)

一、貳百石
一、百五拾石
知行高 〆三百五拾石
御台所御用加人
明知

四拾七歳

日置小左衛門

成瀬梅次郎与力

一、百貳拾石
一、百石
一、貳百八拾石
知行高 〆五百石
明知

三拾四歳

青木源左衛門

六拾貳歳

西谷次郎兵衛

奥野主水与力 (もんど)

一、貳百石

四拾壹歳

一、貳百石

八木和右衛門

松平外記与力 (けき)

一、百五拾石

三拾七歳

一、三百五拾石

林次郎左衛門

横山斎宫与力 (いつき)

一、百石

三拾五歳

一、百石 会所銀貸付并取立御用当分加人

三拾三歳

荒井瀬左衛門

(別紙)

寛延四辛未被召抱

堀 宗右衛門

惣与力知高 千拾石 奥村 (なかつかき) 中 務 百石 長谷川宋右衛門 三ノ一

寛延四辛未八月十六日病死

寛延四辛未被召抱

百石 三ノ一 伊藤九郎兵衛

一、四百石

明知

知行高 〆六百石

篠嶋織部与力 (せしまた)

六拾五歳

一、百石

深山加右衛門

一、四百石 御鉄炮御入用裁許定役 明知

知行高 〆五百石

富永数馬組附与力

三拾七歳

一、百石

長田五右衛門

高畠 柰 組附与力 (もく)

(原文 行間に文字なし)

小堀牛右衛門与力

五拾四歳

一、百五拾石

一、三百五拾石 勢之佐殿於御居宅買手方御用

鈴木 助大夫

一、三百五拾石

明知

知行高 〆五百石

岡田伊右衛門組附与力

- 一、七拾石 魚津引越 五拾七歳 (あとし)
- 一、七拾石 同断 四拾五歳
- 一、七拾石 同断 山本 右平太 四拾五歳
- 一、七拾石 同断 野々村庄大夫 三拾五歳
- 一、七拾石 同断 荒尾作左衛門 五拾三歳
- 一、七拾石 同断 知行高 〆三百五拾石 高島治部左衛門

前田源五左衛門与力

- 一、百石 御台所御用加人 五拾九歳 鏑木 清大夫
- 一、百石 寺社方取次定役并明知代官兼役 四拾壹歳 山内吉郎兵衛
- 一、百貳拾石 知行高 〆二百貳拾石 明知

前田源五左衛門組附与力

- 一、百石 (いまいするぎ) 今石 動御用引越 六拾九歳 石原常右衛門
- 一、百石 同断 六拾四歳 明石権左衛門
- 一、百石 同断 四拾四歳 柏木 庄大夫
- 一、百石 同断 式拾五歳 鏑木 藤大夫
- 一、百石 同断 式拾八歳 中山 源大夫
- 一、百石 知行高 〆五百石

由比勘兵衛組附与力

- 一、百五拾石 三拾六歳 本組 斎藤喜三右衛門
- 一、百石 四拾四歳 杉 安右衛門
- 一、百石 式拾四歳 吉岡 善大夫
- 一、百石 知行高 〆三百五拾石

原宗兵衛組附与力

- 一、百石 内五拾石 父遺知 五拾五歳 堀 豊左衛門
- 一、百石 五拾石 御加領 五拾六歳 田辺津左衛門
- 一、百石 知行高 〆三百石 三拾五歳 中村市左衛門

井口五郎左衛門組附与力

一、百五拾石

五拾貳歳 本組

一、百石

中村八郎左衛門
三拾九歳

知行高 〱貳百五拾石

和田諸左衛門

半田主鈴組附与力

一、百五拾石

三拾九歳 本組

一、百石

松田 平大夫
三拾四歳

知行高 〱貳百五拾石

千田金左衛門

竹田金右衛門組附与力

一、百石

七拾三歳 本組

内五拾石 父遺知
五拾石 御加領

板坂 弥三丞

一、貳百五拾石
知行高 〱三百五拾石

三拾七歳 本組

鈴木勘左衛門

坂井甚右衛門組附与力

一、百三拾石

三拾九歳 本組

一、百石

小原仙左衛門
三拾七歳 本組

知行高 〱貳百三拾石

山口兵左衛門

武田判大夫組附与力

一、百貳拾石

三拾九歳 本組

一、百石

久世 伝三郎
四拾七歳

知行高 〱貳百貳拾石

板坂七左衛門

青地弥四郎組附与力

一、百五拾石

五拾五歳

一、貳百石
知行高 〱三百五拾石

早川 浅右衛門
五拾七歳

園 小右衛門

長瀬五郎右衛門組附与力

一、百石

四拾壹歳
(六代藩主吉徳の側室善良院の兄)
石川 幸七

宇野武兵衛組附与力

一、百石

三拾三歳

丹羽宅右衛門

中村与左衛門組附与力

一、百石

六拾歳

不破 儀大夫

前田七郎兵衛与力

一、百五拾石

五拾七歳

音地新左衛門

一、三百五拾石

明知

公事場附御用定役

知行高 〱五百石

前田主馬与力

(しゆめ)

五拾七歳

脇坂只右衛門

一、百五拾石

御台所御用加人

一、三百五拾石

明知

知行高 〱五百石

長屋多七郎与力

六拾五歳

国枝浅右衛門

一、百石

宗門改方留書

一、貳百三拾石

明知

知行高 〱三百三拾石

奥野嘉藤次与力

四拾九歳

村上 清六郎

一、百石

一、百石

明知

知行高 〱貳百石

境附与力

六拾七歳

川口嘉三右衛門

一、百石

一、六拾石

四拾九歳

齋田与市右衛門

一、五拾石

三拾五歳

東方 喜大夫

知行高 〱貳百拾石

別宮附与力

(べつぐ)

五拾九歳

西沢清五左衛門

一、七拾石

一、七拾石

五拾四歳

中田 助之進

一、七拾石

四拾歳

沖津 甚大夫

知行高 〱貳百拾石

本組并明組与力

(あきぐみ)

貳拾九歳

本組 沢崎宗右衛門

一、三百石

一、貳百石

四拾八歳

本組 齋藤八郎左衛門

一、貳百石

四拾七歳

本組 桜井金左衛門

一、 貳百石		貳拾三歳 本組
一、 百五十拾石		崎田市郎左衛門
一、 百五十拾石		三拾七歳 本組
一、 百五十拾石		松川 源之進
一、 百五十拾石		四拾九歳 本組
一、 百五十拾石		本橋 甚八
一、 百五十拾石		六拾歳 本組
一、 百五十拾石	寺社方破損修理裁許当分加人	岡田源五大夫
一、 百五十拾石	公事場附御用加人	式拾七歳 本組
一、 百五十拾石	公事場附御用加人	服部彦左衛門
一、 百五十拾石	公事場附御用加人	三拾三歳 本組
一、 百五十拾石	公事場附御用加人	俣野 矢八
一、 百五十拾石	出銀所下裁許当分加人	五拾老歳 本組
一、 百五十拾石		南 近右衛門
一、 百五十拾石		式拾二歳 本組
一、 百五十拾石		久世幸左衛門
一、 百五十拾石		八拾貳歳 本組
一、 百五十拾石		野尻知左衛門
一、 百五十拾石		式拾六歳 本組
一、 百五十拾石		奥村弥三右衛門
一、 百五十拾石		六拾八歳
一、 百五十拾石	御旅道具裁許	坂井 十大夫
一、 百五十拾石		六拾歳
一、 百五十拾石	御台所御用加人	原田 伴六
一、 百五十拾石		五拾貳歳
一、 百五十拾石	当国盜賊改方御用定役	村田久左衛門
一、 百五十拾石		五拾貳歳
一、 百五十拾石		河辺恒右衛門
一、 百五十拾石		四拾五歳
一、 百五十拾石		沢崎 孫進
一、 百五十拾石		三拾八歳
一、 百五十拾石		小松 三次郎
一、 百五十拾石		六拾四歳
一、 百五十拾石	奥村故内記跡組御普請役下裁許	生熊伝左衛門
一、 百四十拾石		(あどぐみ)
一、 百三十拾石		式拾九歳 本組
一、 百三十拾石	御城附御用定役	家木 又八
一、 百三十拾石		七拾三歳 本組
一、 百三十拾石		中村 平八郎
一、 百三十拾石		三拾五歳 本組
一、 百三十拾石		山形 善大夫
一、 百三十拾石		六拾八歳 本組
一、 百三十拾石		五十嵐清右衛門
一、 百三十拾石		式拾五歳 本組
一、 百三十拾石		池森勝左衛門
一、 百三十拾石		七拾五歳 本組
一、 百三十拾石		岩田弥五左衛門
一、 百三十拾石		七拾老歳 本組
一、 百三十拾石		笠間 五大夫
一、 百拾石	出銀所下裁許	
一、 百拾石		内六拾六石六斗六升六合 父遺知
一、 百拾石		四拾三石三斗三升四合 御加領
一、 百石	当国盜賊改方御用定役	五拾五歳 本組
一、 百石		内五拾石 父遺知
一、 百石		五拾石 御加領

(この時は仕事から遠ざけられている)

遠慮

一、百石 内五拾石 父遺知 御加領 七拾四歳 本組 遠田 豊七

一、百石 内五拾石 父遺知 御加領 寺社方取次定役并明知代官兼役 六拾四歳 本組 山崎兵左衛門

一、百石 内五拾石 父遺知 御加領 横山故大和守跡組御普請役下裁許 五拾五歳 本組 神戸七郎左衛門

一、百石 内五拾石 父遺知 御加領 長病 四拾七歳 本組 遠田 清大夫

一、百石 内五拾石 父遺知 御加領 四拾八歳 本組 小林 庄三郎

一、百石 江戸御武具裁許定役 四拾八歳 本組 原 平十郎

一、百石 御知行被召上候 三拾八歳 本組 高木 庄大夫

一、百石 年寄中留書 三拾歳 本組 佐久間五郎兵衛

一、百石 内五拾石 父遺知 御加領 井上 佐大夫

一、百石 御木蔵御用加人 四拾九歳 本組 近藤 和乎太

一、百石 内五拾石 父遺知 御加領 式拾三歳 本組 神戸 伝大夫

一、百石 内五拾石 父遺知 御加領 式拾歳 本組 佐久間大十郎

一、百石 公事場附御用加人 式拾七歳 本組 青木 弥四郎

一、百石 浅野川々除裁許加人 六拾式歳 中西内左衛門

一、百石 江戸火消御道具裁許定役 四拾七歳 富永 忠大夫

一、百石 道橋破損修理裁許 四拾式歳 中村 喜大夫

一、八拾石 内五拾石 父遺知 御加領 三拾石 津田善左衛門

一、八拾石 寺社奉行支配方取次役加人 七拾四歳 本組 山田 喜八郎

一、八拾石 三拾石 河地 次大夫

一、三之巻 三拾石 拾老歳 本組
一、三之巻 三拾石 横地 大十郎
一、三之巻 三拾石 拾五歳 本組
一、 貳拾石 山田 忠四郎

一、 百石 奥村故内記跡組御普請役下裁許 六拾六歳 豊嶋 新五平

一、 百石 横山故大和守跡組御普請役下裁許 三拾八歳 池田 源兵衛

一、 貳百石 非人小屋裁許 六拾五歳 河嶋 右大夫

一、 百五十拾石 三拾九歳 前田 武平次

一、 百五十拾石 火矢方御用定役 三拾八歳 前田 武平次

一、 百石 土肥故庄兵衛跡組附 五拾七歳 諏訪 太左衛門

一、 百石 遠藤故紋大夫跡組附 貳拾八歳 小塚 卯左衛門

一、 百貳拾石 (長大夫は辞職した) 池田源五大夫 五拾六歳 本組

一、 百石 関屋長大夫元組附 三拾八歳 池田源五大夫

一、 百石 右同断 吉岡 知右衛門

一、 百石 右同断 山本 冲進

一、 百五十拾石 前波故和兵衛跡組附 三拾三歳 村井 惣大夫

一、 百石 右同断 四拾六歳 柴野 甚左衛門

一、 百五十拾石 知行高 永井 助之進

一、 千石 前田大炊与力知 (おおい) 御預知 四拾四歳

一、 貳百石 前田権佐与力知 (このすけ) 御預知

一、 五百石 前田兵庫与力知 御預知

一、 五百石 玉井市正与力知 (たまのいじちのかみ) 御預知

一、 千石 中川八郎右衛門与力知

一、 三百石 西尾隼人与力知 (はやと) 明知

一、 五百石 本多右門与力知 明知

一、 千石 明知

一、 百石 明知

一、 百石 明知

一、 百石 明知

一、 百石 明知

一、 百石 明知

(張り紙)

寛延四辛未被召抱
百石 三ノ一 田平重右衛門

一、五百石 上坂平兵衛与力知 明知

一、貳百石 奥村主税与力知おくむら(ちから) 明知

一、貳百石 青木新兵衛与力知 明知

一、貳百石 篠原六郎左衛門与力知 明知

一、百五十拾石 武田判大夫与力知 明知

一、貳百石 九里覚右衛門与力知くのり 明知

一、貳百石 仙石庄左衛門与力知 御預知

一、貳百石 富田主税与力知(ちから) 明知

一、貳百石 金森多門与力知 御預知

一、五百石 神尾内蔵太与力知(くらた) 明知

知行高 〆六千五百五拾石
惣与力人数 〆貳百三拾四人
惣知行高 〆七万四千九百八拾石

内
三万四千四百九拾石 在与力知
三万五千三百四拾石 明知
八千五百五拾石 御預知并明知・同心知共

右与力人数・知行高并明知・歳付等如此御座候 以上
寛延三年

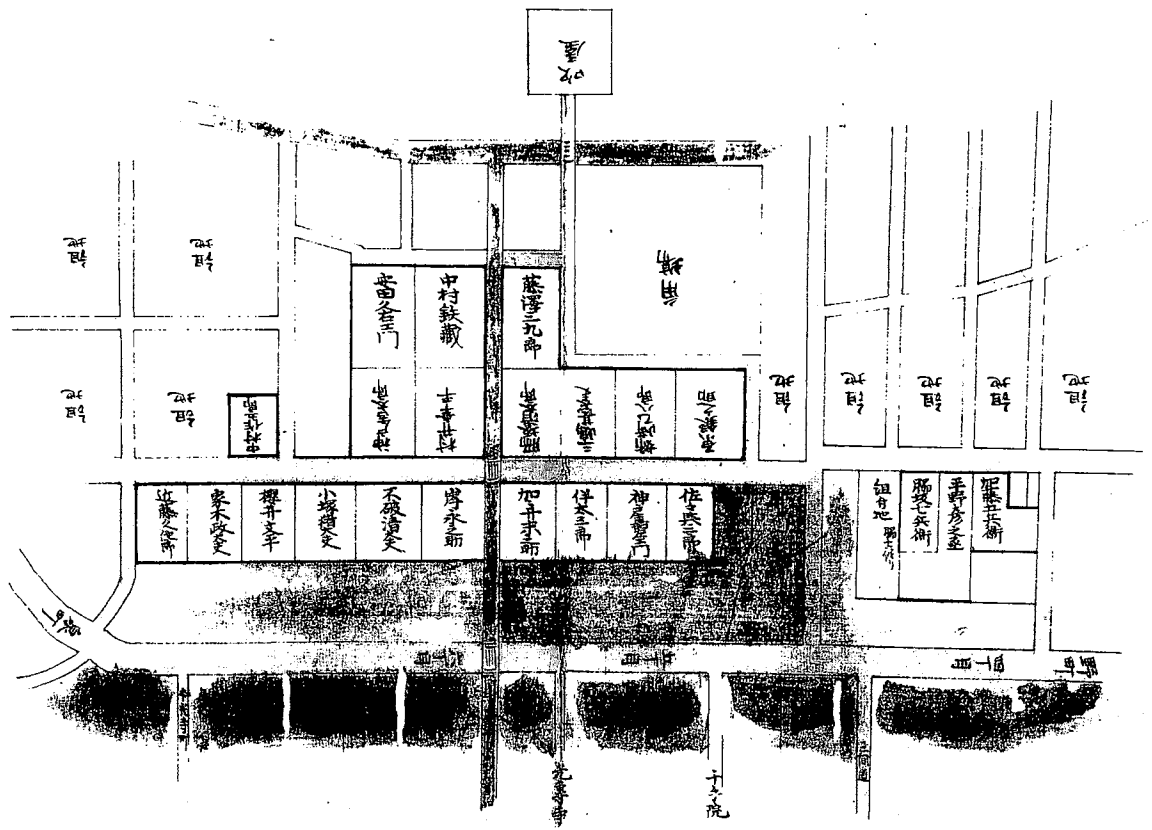


图1. 元治元年(1864)寺尾太郎兵衛作图 野町与力町細図(中野喜美氏所蔵)

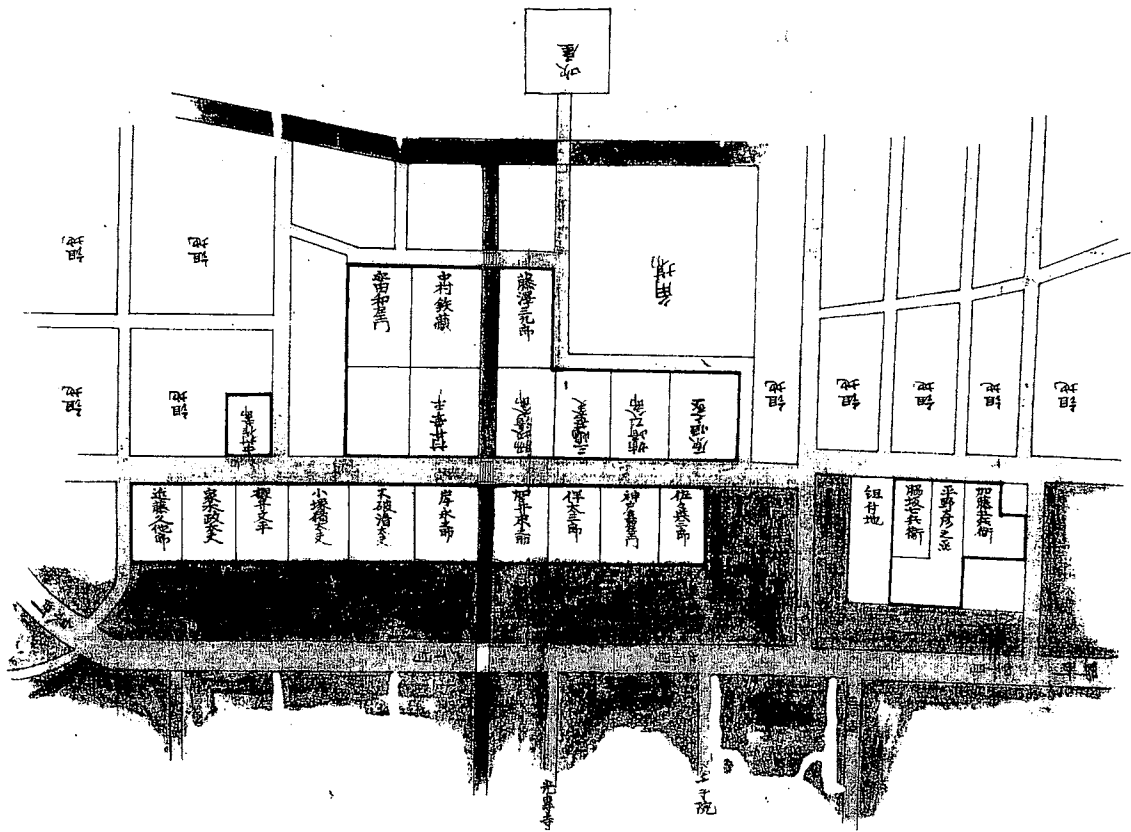


图2. 慶応4年=明治元年(1868)寺尾太郎兵衛作图 野町与力町細図(中野喜美氏所蔵)